

議会だより



はっぴー
関連記事…P.14

6月定例会

議会構成	P.2
特別委員会中間報告	P.4
令和7年度補正予算質疑	P.6
町政を問う 一般質問	P.8

議案内容	P.12
シリーズ遊佐人②(たんぽぽ会)	P.13
議会クイズ・編集室より	P.14

変わりました



副議長
な す まさゆき
那須 正幸 議員



議長
たかはし かんじ
高橋 冠治 議員

7月1日に臨時会が行われ、議会の構成が変わりました。常任委員会は条例で任期が2年と定められていること、また、遊佐町議会の申し合わせにより議長を除く副議長、監査委員は辞任すること、その他各委員会委員は2年で交代することなどによるものです。なお今回は、6月3月補欠選挙が行われ議席番号が変わったことでもありますので、改めて議員の紹介もいたします。

議会構成

特別委員会報告

補正予算審査

一般質問

議案内容

遊佐人



議会まめ知識



委員会とは

町の仕事や予算（お金の使い方）、町民が困っているような重要な課題、議会の進め方など、議会で話し合う必要がある全ての問題を議員全員で話し合うと、とても時間がかかります。そのため、少人数の議員で課題を分担して、詳しく調べたり話し合ったりする「委員会」を設けています。

委員会には、常に設置されている常任委員会、議会の決議により設置される特別委員会、議会の進め方を話し合う議会運営委員会があります。

常任委員会は3つあります。

総務厚生常任委員会

財政、消防防災、税務、観光、まちづくり、移住定住、保健、医療、福祉などについて担当します。

文教産建常任委員会

農林水産業、道路や水道などの生活インフラ、教育、文化などについて担当します。

議会広報常任委員会

議会が終わった後に「議会だより」を作成します。

議会運営委員会

議会をスムーズに進行するために話し合いを行っています。主に議会の運営や、議会の会議規則、委員会に関する条例、さらには議会の諮問に関することを担当しています。

議会構成

議長 高橋 冠治

副議長 那須 正幸

議会選出監査委員 佐藤 俊太郎

総務厚生常任委員会 委員長 渋谷 敏

副委員長 遊佐 亮太
委員 斎藤 弥志夫
土門 治明

同 佐藤 俊太郎
同 今野 博義

文教産建常任委員会 委員長 伊原 ひとみ

副委員長 駒井 江美子
委員 高橋 冠治
菅原 和幸

同 那須 正幸
同 本間 知広

議会広報常任委員会 委員長 本間 知広

副委員長 駒井 江美子
委員 斎藤 弥志夫
菅原 和幸

同 佐藤 俊太郎
同 今野 博義

議会の構成が



こま い え み こ
駒井 江美子
3 番 議員



い は ら
伊原 ひとみ
2 番 議員



ゆ さ り ょ う た
遊佐 亮太
1 番 議員



ほん ま と も ひ ろ
本間 知広
6 番 議員



し ぶ や さ と し
渋谷 敏
5 番 議員



こん の ひ ろ よ し
今野 博義
4 番 議員



さい とう や し お
斎藤 弥志夫
11 番 議員



ど も ん は る あ き
土門 治明
10 番 議員



す が わ ら か ず ゆ き
菅原 和幸
9 番 議員



さ とう し ゅ ん た ろ う
佐藤 俊太郎
8 番 議員

各種委員会委員

● 議会運営委員会
委員長 遊佐 亮太
副委員長 那須 正幸
委員 土門 治明
同 渋谷 敏
同 伊原 ひとみ

都市計画審議会委員

高橋 冠治
土門 治明

民生委員推薦会委員

本間 知広
斎藤 弥志夫

青少年育成協議会委員

那須 正幸
遊佐 亮太

一部事務組合議員

● 酒田地区広域行政組合
議会議員

佐藤 俊太郎
那須 正幸

● 庄内広域行政組合議会
議員

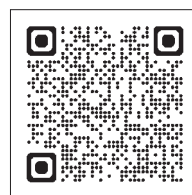
高橋 冠治

特別委員会 調査結果中間報告

よりよい町になるための追求

特別委員会は、必要があるとき議会の議決により設置することができるものです。常任委員会と同様に、議会閉会中の審査や調査、公聴会、参考人聴取ができますが、内容は特定の事案に限られ、期間が限定されます。現在、事案ごとに3つの特別委員会が設置されており、設置期間は9年6月までとなっています。

今回は、議会の構成が変わる前に議長へ中間報告を行いました。



報告書二次元コード



新・道の駅整備に係る調査特別委員会

調査等事項

設計事業者、新・道の駅管理運営者の決定に伴い、今後進められる事業計画の課題・検討を抽出。建築基本設計の開始にあたり、課題を整理し「新・道の駅建築基本設計にかかる提言書」を提出した。

調査結果及び意見等

- (1) 新・道の駅整備計画は、9年3月（予定）までと長期に及ぶこと、また昨今の物価高騰等により計画変更や進捗遅れの可能性があることを踏まえて、今後も注視し情報収集を拡大していく必要がある。
- (2) 建築財源が少しずつ公表されてきているが、総事業費に対しての町の財政負担が大きく、建築費用のみならず運営にあたっての指定管理料等も含め、継続的な町の財政への負担の影響を精査していく必要がある。
- (3) 「新・道の駅建築基本設計にかかる提言書」による建築基本設計への反映は一定程度の反映は認められるものの、運営体制を中心にした計画であり、運営後の町への還元（地域貢献・財政）は今後も注視していくことが必要である。





遊佐町議会活動等に関する調査特別委員会

調査等事項

電気エネルギーの講演を受け、電気の基本的な仕組みや電気事業の概要を学んだ他、「遊佐町沖洋上風力発電の今後について」をテーマにした県の担当や町の所管から説明を受け、その際の質疑をまとめた。

町民への情報提供

7年1月23日に開催された特別委員会において、講師に山形県環境エネルギー部エネルギー政策推進課長の楨裕一氏を招き、「遊佐町沖洋上風力発電事業の今後について」というテーマで説明していただいた。この内容は、報告書にまとめている（まちのHPに掲載他）。次に町の産業課エネルギー政策推進室次長の佐藤修氏より「地域共生策に係る基金の造成について」の説明を受けた。最後に以上の説明に対して委員からの質問、要望が出された。事業者が決定してこれからのいよいよ本格的に事業が動き始める。今後は、いわゆる振興策や出損金が地域にもたらすもの、それらによりこれからの遊佐町がどうなっていくのか、どうあるべきかを議論していかなければならない。また事業が健康や環境に与える影響なども調査していかなければならないと考える。



遊佐町議会活動等に関する調査特別委員会

調査等事項

令和5年度、遊佐町議会内に病気療養による長期欠席者が発生したことから「一定の基準を定め議員報酬の削減規定を定めるべき」との結論に至った。全国、県内市町村議会の状況等の情報収集を行い長期欠席の定義や議員報酬の減額割合、手続き等の議論をすすめる議員の合意を得た。長期欠席による議員報酬の特例を定めるにあたり、遊佐町議会においては新たに条例を制定することが可能とのことから条例案の作成を行った。

調査結果及び意見等

- (1) 長期欠席対応は「辞職も含め議員本人の対応に委ねる」との観点から条例化されていない地方自治体がある一方、昨今の社会情勢により問題提起される事例もあることから、この数年で新たに制定した地方自治体も多く見受けられた。
- (2) 長期欠席の定義は各地方自治体で異なっており、定例会欠席のみを対象とする例や委員会を含む全会議を対象とする例、議員報酬削減割合においても同様で、各地方自治体で検討を重ねそれぞれの条例となっている。
- (3) 本特別委員会での検討・議論を重ねた結果、遊佐町議会における長期欠席の定義は、委員会を含む全会議の欠席を対象とし、90日を超える欠席から減額割合を乗ずることとした。なお、期末手当の計算の基礎となる月額を対象外とし、新たに「長期欠席届出書」「復帰届出書」を定める。
- (4) 7年6月第579回遊佐町議会定例会において「遊佐町議会の議員の議員報酬の特例に関する条例」を議員提案発議において上程する。

6月定例会において(4)の条例案が可決 (P12 発議3号として関連記事)

令和7年度

補正予算質疑 6月13日

災害復旧事業の追加

農地、農道、水路などの復旧事業

舗装、集落内水路、道路法面などの補修事業

7年度実施へ



補正予算審査特別委員会

委員長 斎藤 弥志夫

副委員長 渋谷 敏

大雨災害の復旧工事が6年度から引き続き実施される。農地などは7年度までに、林道は8年度までに。その他道路橋梁は国の査定を受けた工事を発注済みであるが入札は進んでいない状況。今後も集落からの通報による農道、水路などの工事も予定している。

補正予算のポイント

地域整備	橋梁長寿命化修繕事業	1億7400万円
災害復旧	農業施設、道路橋梁	1億3200万円
福祉	国民健康保険支援事業	528万円
生活・環境	デマンド交通システム運営費	113万円



詳しい内容は
二次元コードから
ご覧ください。



利用者が減少しているデマンドタクシー

デマンドタクシーの 利用は

問 年間の利用目標と利用者の増加をめざした取り組みをどのようにする考えか。

(渋谷 敏 委員)

答 一日あたり50人の利用目標に対し、近年は32〜33人で減少傾向。今後、免許返納者などへの認知度向上と利便性の改善を図る。

産業課

林道橋梁診断は いつ終わるのか

問 林道橋梁診断委託が増額補正され、590万円になるが、事業の詳細は。

(菅原 和幸 委員)

答 今回の補正40万円は、橋梁診断とは別の長坂地内の林道橋のPCB調査。橋梁診断は5年毎の実施で、予定どおり実施する。

積算システム使用料の 計上

問 補正予算での計上はなぜか。

(今野 博義 委員)

答 災害復旧での農業土木積算は全て外部委託。軽微な変更の速やかな対応や委託料を抑えるため、新規導入したい。

総務課

システム関連費

問 国のシステム標準化に合わせた機器構成等確定による増が2879万円。さらに増えないか。

(遊佐 亮太 委員)

答 国の仕様に合わせて端末導入、システム更新、委託料などとなる。今のところは、これ以上増額の見込みはない。

農業土木積算システム 導入

問 これまでではどう積算していたのか。導入により経費削減となるのか。

(那須 正幸 委員)

答 県土地改良事業団体連合会へ委託していたが、導入により、今後発注予定の災害復旧工事で変更が生じた場合の早期対応と経費削減に繋がる。



早期対応と経費削減に

防災行政無線整備工事は

問 落雷被害での復旧工事とのことだが、避雷針の設置状況は。

(佐藤 俊太郎 委員)

答 避雷針を設置した際に付近の民家に落雷被害が及んだため、以後避雷針は設置していない。

地域生活課

広畑橋撤去は国交省補助で実施

Ⓐ 補正予算可決後のスケジュールは。撤去に当たり河川管理者や関係者との調整は終わっているのか。

(菅原 和幸 委員)

Ⓐ 河川管理者および漁業関係者との調整は、今後進める。工事発注の準備を進め、入札後事件案件として議会に提案する。

旧広畑橋の撤去工事は

Ⓐ 工事費1億5200万円の予算計上の内容と工期はいつまでの予定か。

(渋谷敏 委員)

Ⓐ 昨今の価格上昇も見込み予算計上している。年度内を予定しているが、河川内施工のため制約もあり、繰越も視野に入れている。

企画課

PAT測量調査委託料

Ⓐ 3930万円の補正は概算事業費33億1800万円に追加か。

(遊佐 亮太 委員)

Ⓐ 当初予算に計上が漏れていた分と、1年前倒し分の補正となる。概算事業費は今のところ変更はない。

登山道刈払作業委託は

Ⓐ 登山道の一部は、まだ残雪のある状態と思うが工期の設定は。

(佐藤 俊太郎 委員)

Ⓐ 工期は、6月13日から10月1日の予定となっている。

全国団体参画支援補助金

Ⓐ 初めての県からの補助金。補助金の内容と、どの事業に歳出予定か。

(伊原 ひとみ 委員)

Ⓐ 県外生受入れ推進に係る支援補助金。地域みらい留学生参画事業の一部に充てる。

健康福祉課

どのようなシステム改修か

Ⓐ 国からの補助金で国保のシステムを改修するようだが、内容は。

(本間 知広 委員)

Ⓐ 8年度に創設する子ども、子育て支援全制度の円滑な施行に向けて必要なシステムを改修するもの。

町民課

定額減税補足給付事業

Ⓐ 今回の事業の給付対象者が決まり、給付が終わったのか。

(駒井 江美子 委員)

Ⓐ これから給付となる。8月に給付開始し、11月に完了予定である。

教育課

なぜ見送りになった

Ⓐ 中学校体育館窓ガラス遮熱・断熱フィルム工事が見送りとなった。その理由は。

(那須 正幸 委員)

Ⓐ 入札不落により見送りとなった。小学校の遮熱フィルムの効果を検証し、改めて予算含めた計画を検討する。



概算事業費に変更はなし



刈払い前の登山道

鳥海山登山道刈払委託費増額

Ⓐ 増額は、8年度以降も継続の見込みか。

(駒井 江美子 委員)

Ⓐ 賃金増など情勢を加味した形で7年度の額を下回ることはない見込みである。

ワクチン接種費用助成金

Ⓐ 子宮頸がんワクチン接種助成金138万円の計上だが、金額の根拠は。

(本間 知広 委員)

Ⓐ 単価約2万7456円×5回分で13万7280円。期間延長に伴い、県外で接種した場合に償還払いで対応するもの。

一般質問とは

町の行政全般にわたって、問題や課題を明らかにし、政策の改善や新規の政策の採用を求めるために行います。

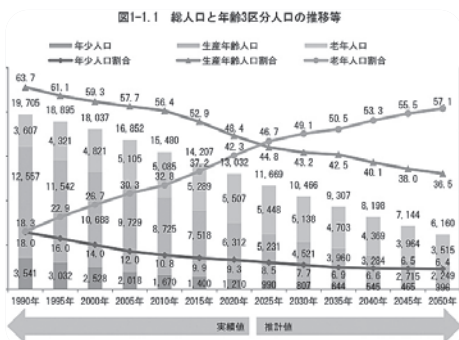
*各議員の一般質問録画映像は二次元コードからアクセスしてください。

一般質問通告の要旨（通告順）

- 菅原和幸議員
- 35年後に半減する人口予測で行う施策は
- 遊佐亮太議員
- 医療・介護・リハビリ・生活支援
- 齋藤弥志夫議員
- 松くい虫被害拡大とゾーニング
- 本間知広議員
- 日治道開通遅延による影響は
- 那須正幸議員
- 月光川被害の爪痕どう整備
- 伊原ひとみ議員
- 給食費負担軽減事業の検証結果は
- 今野博義議員
- 指定管理料の余剰金の取り扱い
- 渋谷敏議員
- 災害に備えた実動訓練は
- 佐藤俊太郎議員
- 通学時の安全確保対策は
- 駒井江美子議員
- 町に必要な人員確保の状況は



35年後に半減する人口予測で行う施策は



人口ビジョン資料より（令和7年3月策定）

町が「人口ビジョン」策定で行ったアンケートで、「施策の満足度（9項目）」の内、不満の割合が高いのが「医療」であった。医療関係との協議を行い、必要とする施策を、将来に向け迅速に進めるべきと考える。

勉強会などで課題を整理する

地域医療について、町民が自分事として考えることができるよう周知・啓発活動を強化し、庄内保健所、医療機関、介護施設などの関係機関と連携を図り、ニーズに合わせた体制づくりを考えていく。



すがわら かずゆき
菅原 和幸
議員



質問者の動画が見られます。

臂曲地区での岩石採取事業で、事業者に民意を伝えしっかりと議論してください。（遊佐 Aさん）
Re:先般町は、事業者に対し「今回の事業は規制対象にあたる」との通知をしたところです。
今後も引き続き町の湧水を守るために取り組んでいきます。

令和7年8月1日



医療・介護・リハビリ・生活支援



問 地域包括ケアシステムの推進、深化
暮らしができるよう、医療・介護・
予防・住まい・生活支援を包括的
に整備し、西遊佐地区のエブロン
サービスも参考しつつ、地域共
生社会の実現を目指す。

答 高齢化率44・8%、要介護な
ど965人。特養満床・リハ職不
足・訪問歯科年間22回で在宅支援
に課題。超高齢社会に備えた体制
強化を問う。



ゆさ りょうた
遊佐 亮太
議員



質問者の動画が
見られます。

松くい虫被害拡大とゾーニング



松くい虫被害拡大

問 できるだけ全量駆除を目指す
ゾーニングの方針はまだ決
まったばかりなので、予算の関係
はあるが、町としては当面、国・
県の補助事業、町単事業により、
できるだけ全量駆除を目指してい
きたいと考えている。

答 県の森林ノミクス推進課、樹
木医の専門家、林野庁のどれもが
松くい虫被害の拡大で、防除対策
の重点化と樹種転換を図る必要が
あるとしている。ゾーニングで経
費と労力の削減が可能である。



さいとう やしお
斎藤 弥志夫
議員



質問者の動画が
見られます。

日治道開通遅延による影響は



県境部の開通時期が見直された日治道

問 アクセス経路はしっかり確保
全線開通はしていないものの、
遊佐鳥海ICの前後区間は供用状
態になっていることから、「新・
道の駅」へのアクセス経路はしっ
かり確保されているものと想定し
ている。

答 大雨災害により日治道は8年
度に（仮称）吹浦ICまでの部
分開通となる予定に変更された。
「新・道の駅」が予定通り9年度
に開業した場合、どのような影響
が考えられるか。



ほんま ともひろ
本間 知広
議員



質問者の動画が
見られます。

今後、高齢者の足でもある自転車の規制が違反金が付くなどますます厳しくなってきます。安全指導がほしいかななどと
思っています。(高瀬 Kさん)
Re: ご意見ありがとうございます。所管に話をしたいと思います。

遊佐町議会だより



月光川被害の爪痕 どう整備



爪痕が残る、旧朝日橋の橋脚

河川管理者の県へ継続し要望する
支障木繁茂の除去は要望を行っており、河口部の浚渫は最優先で県へ要望している。対策として水門に浸水センサーを設置予定、吹浦都市下水路には、新たにH鋼角落としを設置した。

問 大雨災害から1年、まだ復旧が行われていない箇所もある。旧朝日橋の橋脚には支障木があり、河口の新吹浦橋から旧漁港、二見岩にかけては土砂が堆積し、自然堤防化になっている。どのように整備するのか。



なすまさゆき
那須 正幸
議員



質問者の動画が見られます。

給食費負担軽減事業の検証結果は



遊佐町の学校給食は「おいしい」と好評

問 今後を見据えて注視、協議を進める
給食費負担軽減事業の意見の取りまとめなどは行っていないが、個別にいくつか声をいただいている。食材調達は、今後も生産者の顔が見える関係性を維持し、三セクと教育委員会とで協議を進めていく。

問 6年度下半期に実施された事業の検証は終えられたのか。また、地元野菜納入先の野菜直売所は「新・道の駅」開業に伴い運営体制が変わるが、今後の食材調達に関しての考えは。



いはら
伊原 ひとみ
議員



質問者の動画が見られます。

指定管理料の余剰金の取り扱いは



指定管理委託の遊佐町立図書館

問 複眼的に考えていきたい
現在のところ取り扱いの共通規定はないが、他市町村の事例も見ながら議論していきたい。行政として公益の面で民間と視点が違う部分もあり三セクにおいては雇用の場でもあるので、慎重に検討したい。

問 町立図書館・体育館・遊樂里などの指定管理料。余剰金の扱いが事業者によって異なる。余った場合は返還する、繰り越すなどの共通規定を設けることで増加する指定管理料を抑えることが可能では。



こんの ひろよし
今野 博義
議員



質問者の動画が見られます。



災害に備えた実動訓練は



避難所開設訓練の様子

6月に避難所開設訓練を実施する

答 6年4月に担当の教育課、健康福祉課で避難所開設訓練を行ったが、7月の大雨災害では課題を残した。7年6月中旬に全職員を対象にした避難所開設実動訓練を実施し、万々に備えた職員対応を学ぶ。

問 昨年大雨災害から間もなく1年が経とうとしているが、これまでどのような課題解決をしたか。計画やマニュアルの見直しが必要なことに加え、職員の实動訓練をどのように行う考えか。



しづや さとし
渋谷 敏
議員



質問者の動画が見られます。

通学時の安全確保対策は



冷房車で熱中症対策

熱中症対策の下校バスを運行予定

答 7年度も概ね2キロ以上の徒歩通学の児童を対象に、夏休み前後で下校バスを運行する。学校では熱中症指数計の活用や下校前等の水分補給喚起を適切に実施する。また、クーリングシエルトの周知、利用を促す。

問 米沢市の女子中学生が、帰宅途中に熱中症の疑いで亡くなった事実があった。本町での徒歩および自転車通学する小中学生に対する熱中症対策はどのようになされているか。



さとう しゅんたろう
佐藤 俊太郎
議員



質問者の動画が見られます。

町に必要な人員確保の状況は



課題となる役場人員の確保

全体的な人数は足りている

答 大雨災害の業務を除く通常の業務は、正職員、会計年度任用職員の人数は足りていると認識している。定年前に退職をする正職員も増えてきているので、その点も含めて人員の確保に努めていく。

問 役場で働く人員は、ここ数年定員を下回っている。会計年度任用職員を補充するなど対策を行っているが、職員の業務負担が大きいうように見える。現状と今後の対策は。



こまい えみこ
駒井 江美子
議員



質問者の動画が見られます。

6月定例会の議案内容（専決処分他、16件）

議案番号	議案名	内 容
議39号	令和6年度遊佐町一般会計補正予算(第11号)の専決処分の承認について	地方譲与税等の確定に伴い、予算に組み入れるための専決処分
議40号	令和6年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	低所得者保険料軽減負担金返還分を、予算に組み入れるための専決処分
議41号	遊佐町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の一部改正に伴い、関係する規定について令和7年4月1日から施行する必要があるため、遊佐町条例の一部を改正するための専決処分
議42号	遊佐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の一部改正に伴い、関係する規定について令和7年4月1日から施行する必要があるため、遊佐町国民健康保険条例の一部を改正するための専決処分
議43号	遊佐町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	地方税法等の一部改正に伴い、関係する規定について令和7年4月1日から施行する必要があるため、遊佐町都市計画税条例の一部を改正するための専決処分
議44号	R6災46-102江地(2) 西通川揚水機場災害復旧工事に係る請負契約の一部変更の専決処分の承認について	R6災46-102江地(2) 西通川揚水機場災害復旧工事の施行にあたり、工期を変更して実施するための専決処分
議45号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算(第1号)	P6～7に審議内容を記載
議46号	令和7年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	歳入、歳出にそれぞれ528万円追加し 歳入、歳出それぞれ15億8328万円とする
議47号	令和7年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	歳入、歳出にそれぞれ175万円追加し 歳入、歳出それぞれ2億4075万円とする
議48号	遊佐町税条例の一部を改正する条例の制定について	地方税法の一部改正に伴い、特定親族特別控除の増設に伴う控除額の追加、個人住民税申告義務及び扶養親族等申告書に係る提出義務等規定の整備、町民税の減免対象の追加等の改正を行うため
議49号	遊佐町防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	遊佐町防災会議でより実践的な知見を持つ委員を組織に加えることで、地域防災計画の実効性を高めるため
議50号	旧高瀬まちづくりセンター解体及び駐車場整備工事請負契約の締結について	4994万円を工事請負契約に付するため
議51号	令和7年度遊佐象潟道路(物見峠地内)建設工事に伴う送配水管移設・撤去工事請負契約の締結について	5720万円を工事請負契約に付するため
議52号	スクールバス(中型)の取得について	1836万円で取得するためのもの
議53号	移動式バスケットゴール及び付属機器の取得について	1078万円で取得するためのもの
発議3号	遊佐町議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の設定について	遊佐町議会議員の職責及び議会への町民の信頼確保に鑑み、議員の長期欠席にかかる議員報酬の条例の特例を定めるもの
発議4号	議員派遣について	地方自治法の規定によるもの

〈傍聴者 のべ16人〉

7月臨時会の議案内容（一般会計補正予算他、7件）

議案番号	議案名	内 容
議54号	令和7年度遊佐町一般会計補正予算(第2号)	歳入、歳出それぞれ900万円追加し 歳入、歳出の総額それぞれ104億1400万円とする
議55号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	国会議員の選挙の執行経費の基準に関する法律の一部改正に伴い、選挙長などの費用弁償額の引き上げの改正を行うもの
議56号	蕨岡まちづくりセンター移転改修工事(旧蕨岡小学校)請負契約の締結について	2億6620万円を工事請負契約に付するため
議57号	令和7年度遊佐パーキングエリアタウン(道の駅移転整備)駐車場外構整備工事請負契約の締結について	1億8700万円を工事請負契約に付するため
議58号	令和6年災第9120号町道唐戸岩・鹿野沢線道路災害復旧工事請負契約の締結について	1億6720万円を工事請負契約に付するため
議59号	小中学校学習用タブレット端末の取得について	取得予定価格4468万円を提案するもの
議60号	遊佐町監査委員の選任について	監査委員に、佐藤俊太郎氏を選任することに同意するもの
発議第5号	常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会の調査等について	委員会を議会閉会中においても調査等が行えることを決議するもの

〈傍聴者 なし〉

シリーズ 遊佐人 22 Yuzajin

発足の経緯

「たんぽぽ会」は、昭和60年に誕生しました。まだ町立図書館ができる前、中央公民館（現生涯学習センター）に図書室があったことです。その司書さんの呼びかけで、町外から嫁いできたお母さんたちが読み聞かせの活動を始めました。当時は、家にいる方が多かったもので、お母さんたちのつながりも作ることができ、子どもたちが



図書館での公演のようす

読み聞かせの会 たんぽぽ会

子どもたちは遊佐の宝。子どもたちを育む施設や団体をたずねます。今回は、人形劇を行う「たんぽぽ会」。代表の後藤淳子さんにお話を伺いました。

喜ぶ姿を見ることができるとい
う、うれしい活動でした。

たんぽぽは、荒地地にも根を
下ろし、踏まれても花を咲か
せ、綿毛を飛ばして命をつなげ
ます。「たんぽぽ会」は、その
たんぽぽのように町で初めての
読み聞かせの活動を始め、この
会から統合前各小学校で行って
きた読み聞かせグループ、紙芝
居のグループなどが生まれてい
きました。

活動内容

何も知識がないところからの
スタートだったので、お隣の酒
田市の図書館に通い、児童文学
講座や人形劇講座など様々な勉
強をしました。人形劇は、小学
校の先生からノウハウを教わ
り、その先生から頂いた人形
や、メンバー手作りの人形を
使っています。活動を始めたこ
ろは、「読み聞かせ」に対する
理解が少なく、お便りを出して
も子どもが集まらないこともあ
りました。



頭巾を取って、人形たちと一緒にご挨拶

現在は、アクティブなメン
バー6名ほどで、年2回、杉の
子幼稚園と図書館での人形劇を
「たんぽぽ会」として行ってい
ます。

続けている理由

メンバーは歳を重ね、体のあ
ちこちが痛いと言いながらも活
動を続けています。続けるの
は、やっぱり子どもたちの反応
がとてもしつよいからです。ス
マホなどいろいろな刺激の強い
ものに慣れている現代っ子も物
語に入り込んで怖がったり、悪
者に向かって「やめて！」と叫
んだりします。それを見ると、
今も昔も子どもがもともど持
っているものは変わっていないと
感じています。

人形劇の配役は、メンバーの
声やイメージに合わせて決めて
います。時々メンバーの都合で
配役が替わると、また新鮮な感
じでできます。悪者になったと
きは、日ごろ口にできない言葉
を言えたりして、ストレス発散
になったりもします。年に2回
の活動の後、久しぶりに集まっ
たメンバーと一緒にランチをし
ておしゃべりをするのも楽し
みの一つです。義務感でなく、自
分たちが楽しいと思えるペー
スで活動しているのも、続けら
れる理由かもしれません。



人形劇中は、黒子頭巾をかぶります

他の団体と同じように、次世
代への継承が課題です。この会
に少しでも興味がある方は、声
をかけてほしいと思います。
保護者の皆さんには、子ども
たちと触れ合う時間を少しでも
多く持つてほしいと思っていま
す。我が子の目を見て、一緒に
体験する時間を少しでも多く
持つてもらえたらと、子どもた
ちを見ていて感じているところ
です。

今後考えていくこと、 望むこと



親子で楽しんでもらっています

議会を傍聴してみませんか 9月定例会のご案内

遊佐町議会は、年間4回の定例会が開催されます。

9月定例会は、本会議と補正予算審査特別委員会が議場で行われます。

ぜひ一度、傍聴してみませんか？

9月定例会の予定

- 9月 9日 (火) 本会議・一般質問
- 9月10日 (水) 一般質問
- 9月12日 (金) 補正予算特別委員会
- 9月19日 (金) 決算特別委員会
- 9月22日 (月) 決算特別委員会・本会議

※変更する場合もございますので、傍聴の際はあらかじめ議会事務局(☎72-5889)にご確認ください。

表紙の写真

サクラマスの稚魚放流 わらびっこ探偵団

6月21日に蔵岡まちづくり協会が開催する「わらびっこ探偵団」が、日向川でサクラマスの放流を行った。サクラマスは、川の匂いを覚えていて同じ川に帰ってくるとのこと。子どもたちは、「いってらっしゃーい」「元気でね」など声をかけながら稚魚を放流していた。暑い日だったので、稚魚だけでなく、子どもたちも思わず川の中に入って楽しく遊んでいた。



議会クイズ No.125



問題

- ①本町の小中学生に対する熱中症の対策の一つは。
A 帽子と日傘の使用
B 涼しくなつてから下校
C 水分補給とクーリングシェルターの利用促進

- ②農地、農道、水路等の復旧事業、補正予算額は。
A 1億528万円
B 1億3200万円
C 2億7400万円

- ③「たんぽぽ会」の人形劇を行っている場所は。
A 杉の子幼稚園と図書館
B 町民体育館
C 遊佐小学校

応募方法

ハガキに答えの記号
(例①A ②B ③C)

住所、氏名、年齢を書いてください。

正解者の中から10名様に米くちゃんスタンプカードお買い物券1000円分を、お届けします。ご応募いただいた方の個人情報、この議会クイズ以外の目的には使用しません。町広報に折込みのハガキは使えません。なお、当選者は町民に限定させていただきます。

令和7年5月1日168号の議会クイズには30名の方の応募があり、30名の方が正解でした。

答え ①B ②A ③C
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

★ハガキの余白に答えのほかに議会へのご要望、ご意見をいただければ大歓迎です。

★あて先/999-8301
遊佐町遊佐字舞鶴202
役場内 議会事務局
締め切り8月31日
発表は次号です。

編集室より

去る6月2日に行われた「山形県町村議会議長会臨時総会」において、高橋冠治議長が県の町村議会議長会会長に選ばれました。今後の活躍を期待いたします。



発刊人

議長 高橋冠治

議会広報常任委員会

委員長 本間知広
副委員長 駒井江美子
委員 斎藤弥志夫
委員 菅原和幸
委員 佐藤俊太郎
委員 今野博義